



# 世界へのプレゼントになろう

## 第2730地区 鹿児島西ロータリークラブ

*K.R.*  
2015-16年度  
国際ロータリー会長  
K.R."ラビ"ラビンドラン

第 2564 回例会

10月 *October*

経済と地域社会の発展月間  
米山月間

平成 27 年 10 月 28 日

○例会場 〒892-0828 鹿児島市金生町3-1 山形屋7F 社交室 毎週水曜日 12:30~13:30  
○事務所 〒892-0828 鹿児島市金生町3-13-5F TEL:099-223-5902 FAX:099-223-7507

会長 深尾 兼好  
幹事 内村 二郎  
会報雑誌委員長 坂木 貞剛

本日の主要プログラム

### 「鹿児島マラソン2016について」 鹿児島市・スポーツ課 課長 緒方 康久様

- ① 四つのテスト唱和
- ② ロータリーソング (それこそロータリー)
- ③ 会長あいさつ
- ④ 会務報告
- ⑤ 出席報告
- ⑥ ニコニコBOX披露

### 会長卓話

#### 地区大会に思う

会長 深尾 兼好

去る10月16, 17, 18の三日間、延岡市で国際ロータリー第2730地区、地区大会が開催された。交通アクセスの点から動員が危ぶまれたが、蓋を開けてみると登録者数1261名。さすが、櫻井よしこ、田中作次といったビッグゲストの動員力は凄い。第1本会議には延岡総合文化センターの大ホールいっぱいのメンバーが押し寄せた。「集えロータリアン！水郷とお接待のまち延岡へ」のスローガンどおり、友愛の広場では焼き鮎とチキン南蛮、地鶏のもてなし。ホスト、コ・ホストクラブのメンバーが緊張した面持ちで走り回る、3年前のわがクラブの一丸となった奮闘が蘇る。驚いたことに今年度はRI会長代理が、あろうことかドタキャンで急遽、宮崎に所縁の中村靖治 2770地区PDGが代理の代理として務められるなどハプニングもあったが、これが逆に功を奏して中村トークが会場を笑いで包み終始和やかな大会となった。プログラムも凝縮され、時間をとっていた部門別報告はロビー展示に替えられた。グッドアイデアだが、場所の設定が拙く閲覧者が少数で大量に配布資料が余ったのは残念だった。懇親会は意表を突く野中ガバナーご夫妻のデュエットで開演、ご当地出身の立行司、木村庄之助の相撲甚句が場を引き立て、600名を越す出席者が親交を深め、昨今の懇親会無用論を吹き飛ばした。また期待していた櫻井さんの講演は僅か1時間だったが極めて印象的で、特に「皇基、つまり治世とは、皇室を抛り所に権力者が協力し、民を大御宝として守る政治のことで、日本の歴史の中で天皇が専権をもったことはない。今の要塞のような皇居と違って、京都御所には堀もない。誰も皇室を傷つけないという精神的土壌が日本を永遠にする」という論旨には感銘を受けた。文言で人民を束縛するお隣の国とは違う。

### 今週の必修R単語

## PDG アクティング・ガバナー

バストガバナー (Past Governor) / 地区のガバナー経験者の呼称 (PDG)。バストガバナー審議会 (当地区では地区諮問委員会) は、会員資格を有するPDG全員によって構成されます。その役務は、GEから、国際協議会の報告受ける他、様々な地区支援を行います。但し、ガバナーの権限や責務を妨げるものであってはならない、とされています。  
アクティング・ガバナー (Acting District Governor) / ガバナー職に欠員が生じた時、RI会長から代行するよう任命された人。新ガバナーが選任されるまで、ガバナーの持つすべての権限が付与されます。但し2013年手続き要覧より副ガバナー (Vice Governor) の規定が設けられた事により、副ガバナー採用地区では、PDGより選出された副ガバナーが、その任に当たります。



### 「一条殿」

イッジョウドン  
薩摩川内的一条神社には平安時代、新田神社に勅使として下向した一条卿というお公家さんが祀られている。一条卿と言えば、義経の母、常盤御前を清盛から貰い受け笑いものになった歌舞伎の主人公を思い浮かべるが、全く別人。新田宮の夏越祭に参詣し、神職の姫に一目惚れ。長々と滞在するうち、さすがにこれではまずいと、都への帰路に就くが、募る思いは断ちがたく、思い悩んでとうとう自ら命を絶ってしまったとか。土地の人はこの気弱で純情な悲恋の主人公を憐れみ、一条妙見と称し、社を建てて祀った。近くには墓碑もあるらしい。



#### ■ 前回の例会(10月21日)の報告

|       |           |
|-------|-----------|
| 会 員 数 | 73 (65) 名 |
| 出 席 数 | 39 名      |
| 出 席 率 | 60.00 %   |

#### ■ 前々回の例会(10月7日)の訂正

|           |         |
|-----------|---------|
| 出 席 率     | 63.08 % |
| 訂 正 出 席 数 | 56 名    |
| 訂 正 出 席 率 | 86.15 % |



## 「倭文麻環」のこと

鹿児島大学名誉教授・西プロバスクラブ会員

伊牟田 經久様

今から二百年ほど前に、鹿児島の藩主（島津齊興＝重豪の孫、齊彬の父）のために作られた本がある。「倭文麻環」という難しい名前（「しづのをだまき」と読む）のせいか、鹿児島でもあまり知られていない。

この本は、江戸で生まれ江戸で育って領国鹿児島のことを詳しくは知らない世子（藩主の後継ぎ）が、鹿児島の昔のことや今に伝わるさまざまな事柄や話を知りたいという思いから、白尾国柱（薩摩の国学者。「神代山陵考」や「成形図説」の著者）に命じて作らせたもの。その内容は、

- 1 世にも不思議な物語（仙女に誘われた壮士、割った石が合体、狐の仕返し、猫の祟り、など）
- 2 偉人や奇人の話（主君に代わって討死した長寿院、死んだふりした和尚、など）
- 3 島津家にとって重要な合戦の話
- 4 鹿児島の祭・行事・踊り（諏訪神社の祭礼など）
- 5 教訓談（儉約の勧め、孝子・正右衛門、など）
- 6 琉球や外国の話

と実に広範で、それら60余の話を選び集め、230余の挿絵を添え、12冊にまとめて、藩主となった齊興に献上したのである。

ここに収められた鹿児島の昔物語（日向・加賀・奥州などの話を若干含む）は、いま読んで面白い話も多いので、ぜひ再確認していただきたいと思って紹介した次第。詳しくは拙著『倭文麻環の世界』（南方新社）を参照のこと。

## 前回の例会記録（10月21日分）

### 〈プログラム〉

「しづのをだまきのこと」

鹿児島大学名誉教授・西プロバスクラブ会員  
伊牟田 經久様

### 〈ピジター〉 なし

### ◎地区大会において表彰されました

- ① 2014～2015年度ポリオプラス寄付優秀クラブ部門第3位
- ② ポリオプラス寄付1500ドル達成クラブ
- ③ 特別表彰：古木圭介君（3年間奉仕プロジェクト部門長として東北大震災復興支援事業プロジェクトを成功させた）

### 〈会務報告〉

- 1、昨年度の活動報告書が出来上がりました。受付においてあります。
- 2、11月15日（日）開催のIMへの参加のお願い
  - ・時間 14:00～16:30（コーヒー、デザートサービス）
  - ・場所 よかセンター8F 多目的ホール（中央町）

## 市内RC例会プログラム

|          |           |   |           |
|----------|-----------|---|-----------|
| 東RC      | 10月29日(木) | 地区大会後のクラブ協議会                                | サンデイズン鹿児島 |
| 北RC      | 10月29日(木) | クラブ定款に基づき休会                                 | レゾナント鹿児島  |
| サザンランドRC | 10月29日(木) | 城西RCとの合同例会並びに台湾草山RCとの友好クラブ盟約調印式のため18:30～に変更 | 東急REI     |
| 鹿RC      | 10月30日(金) | インターアクト年次大会報告                               | 山形屋       |

|      |          |                          |        |
|------|----------|--------------------------|--------|
| 中央RC | 11月2日(月) | レディースデー例会<br>テノール歌手 池田聡氏 | 山形屋    |
| 東南RC | 11月3日(火) | 祝日のため休会                  | サンロイヤル |
| 城西RC | 11月3日(火) | 祝日のため休会                  | 東急REI  |
| 南RC  | 11月4日(水) | CLPについて                  | サンロイヤル |
| 西南RC | 11月4日(水) | 職場訪問のため<br>特香園に変更        | ゆうづき   |

- 3、例会終了後、4世代フォーラムアドホック委員会を開きます。お残りください。



## 深尾 兼好君、内村 二郎君

本日はプロバスクラブの伊牟田先生に卓話をいただきます。ありがとうございます。

地区大会に出席くださった皆様、ありがとうございました。

## 古木 圭介君

延岡での地区大会参加の方々は大変ご苦労さまでした。まれにみる充実した内容で楽しみました。運転してくださった山之氏副幹事の安全運転に感謝してニコニコします。

## 原 正親君

地区大会に参加された皆様に敬意を表してニコニコします。

親睦交流部門の皆様、申し訳ありませんが、今週からしばらくお休みします。

小計 8,000円 累計 249,000円

## 島津藩政と「薩摩藩英国留学生」

### 講演1 アメリカに生きたサムライ・長澤鼎 鹿国大資料について

講師 森 孝晴 氏 (鹿児島国際大学国際文化学部教授 / 鹿児島サンタローザ友好協会会長)  
講師からひとこと / 「鹿国大の留学生資料の整理と関連させつつ、鼎の生涯を武士道から考えてみます。」

### 講演2 留学生を支えた島津藩

講師 三木 靖 氏 (鹿児島国際大学短期大学部名誉教授 / 城西ロータリークラブ名誉会員)  
講師からひとこと / 「斉彬の藩政事業の延長線上で、藩を超えた留学を考えてみます。」

日時：平成28年1月23日（土）

場所：かごしま県民交流センター 2階中ホール

開演：13:00 終了：16:30

定員200名（応募多数の場合抽選）  
聴講無料（資料代500円：希望者のみ）

※出席希望の方は、事務局までお知らせください。

### 次週予告

11月4日(水)12:30～ 山形屋  
地区ロータリー財団部門  
奨学金・世界平和フェロシップ委員会  
委員長 前田正幸様